

- [1] 数列 $\{a_n\}, \{b_n\}$ が $a_n \leq b_n (\forall n \in \mathbb{N})$ を満たしており, かつ $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \alpha$, $\lim_{n \rightarrow \infty} b_n = \beta$ ならば, $\alpha \leq \beta$ が成り立つことを示せ (ヒント: 背理法)
- [2] $a_1 = 1$ および $a_{n+1} = \sqrt{a_n + 2}$ で定まる数列 $\{a_n\}$ に対して次の問いに答えよ.
- (1) 数列 $\{a_n\}$ は上に有界な単調増加列であることを示せ.
 - (2) 数列 $\{a_n\}$ の極限値を求めよ.

レポート作成上の注意

- A4版のレポート用紙を使用し, 表紙を付けること。(学事センターにある所定の表紙を使う必要はない。) 表紙には科目名, レポート番号, 学籍番号, 氏名を記入すること。レポートの左上をホチキス留めすること。
- 最終的な答えだけでなく, 途中計算を分かりやすく説明すること。
- ワープロ, TeX 等は使用せず, 手書きで(丁寧な字で)作成すること。
- レポートは5月25日の講義終了後に回収する。

休講のお知らせ

5月18日(水)の数学A3の講義は休講とします。

数学A3のHPのURL

http://www.math.keio.ac.jp/~iguchi/Lectures/A3_2011.html